

令和6年度 奈良県東吉野村における森林環境譲与税の活用状況について

■ 活用状況(全体) (単位: 円)

区分	令和元年度～令和5年度	令和6年度	計	令和6年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	165,711,886	51,504,633	217,216,519	69%	森林整備、森林経営管理、木材利用・普及啓発
譲与額(円)	233,714,000	82,439,000	316,153,000		

■ 令和6年度の具体的な活用状況 (単位: 円)

事業区分	事業費		事業内容
		うち森林環境譲与税	
私有林整備	22,000,000	22,000,000	放置された森林を対象とした間伐の実施 (50ha)
その他(木材・普及啓発関係)	1,155,000	1,155,000	大阪・関西万博への材料提供
意向調査、集積計画等作成	5,608,900	5,608,900	意向調査等の実施 (1423.18ha)
意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	1,265,000	1,265,000	地上権設定山林の把握調査
林道・林専道の整備等	13,909,000	13,909,000	林道改良事業(橋梁)に係る補助金【令和5年度の繰り越し分】
その他(森林整備)	1,109,650	1,109,650	住家近辺の危険木伐採に係る費用について補助 (0.12ha)
専門員の雇用	6,457,083	6,457,083	奈良県フォレスター受入に係る負担金
基金積み立て	44,843,367	44,843,367	森林整備、森林経営管理、木材利用・普及啓発を行うための積立
合計	96,348,000	96,348,000	※ 令和5年度事業の繰り越し分を含むため、R6年度の事業費合計は譲与額を上回る

■ 今後の実施計画

意向調査の結果を基にした森林整備活動に取り組み、50haを目標として森林整備を行っていく。

森林整備、森林経営管理、木材利用・普及啓発を行う